

学年・教科・担当	2年・美術・高野由崇
----------	------------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	*オリエンテーション *生活の中の美術	○一年間の学習内容を理解する。 ○美をつくり出そうとする人間の心、美の多様性や永続性などについて考えを深める。
	5	*心をともし明かり 和紙ランプシェード	○独自の発想を生かして、適切な材料を選び、さまざまな技法で制作し、色彩や光が人の心に与える効果を理解する。 ○実際に点灯してその効果を楽しむ。
	6	*名画鑑賞 「エッシャー、アルチンボルト他」	○目の錯覚などを利用した作品の鑑賞を通して、ユーモアや意外性のある表現に関心を持たせる。 ○生活の中の錯覚を利用したものに興味関心を高める。
	7	*不思議な絵 水彩画	○鑑賞を通して、ユーモアや意外性のある表現に関心を持たせ、形や色彩を効果的に使った仕掛けを発想する。 ○多様な美術表現に対する興味関心を高める。 ○完成作品の鑑賞を通して人との交流を楽しむ。
2	9	*鑑賞 日本美術史の流れ	○日本の美術について、主要な流れを概観し、知識を深める。
	10	*木彫 小箱 和文様を基に	○生活を美しく豊かにする木の魅力に気付かせる。 ○彫刻の基礎知識を身につける。
	11		○和文様の知識を深め、発展させたデザインを構想する。
	12	*絵巻物に挑戦 鳥獣人物戯画	○作品の発表・鑑賞を通し、表現の違いを認識する。 ○日本の美術をより深く楽しむ。
3	1	*豆本の制作	○絵巻物の基礎を身に付ける。 ○現代の漫画表現との共通点を発見したり楽しみながら制作を通して発想力を高める。
	2		○小さな本の制作を通していろいろなデザインや表現方法を楽しむ。
	3		

評価について	
評価の観点	評価の方法
①知識・技能 ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	作品、テストなど
②思考・判断・表現 ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	ワークシート、アイデアスケッチ 鑑賞プリントなど
③主体的に学習に取り組む態度 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。	作品への取り組み状況 鑑賞プリントへの取り組み状況 課題の提出状況